

■空き家活用コンペティション 資料1

	年度	提案者名	提案事業名	提案事業内容	地域
	1	株式会社 クラスハウス	空き家にinnovation。リノベーションで移住、定住者を増やす。	住空間や空き家の所在する周辺の自然環境等を体感してもらうためのモデルハウスとして、リノベーションギャラリーを整備。イベントスペースとして開放し、様々な団体がイベントやワークショップを行う。 (交流事業参加者 60人)	仁保
	H29	Life&eat club	cot/コットからはじまるコミュニティの創造	食をメインコンテンツとしながら、様々な分野のアーティストとのコラボをするため、「オルタナティブスペース Cot」を整備。アーティストの展覧会やトークイベントを行うほか、カフェとしても営業。 (交流事業参加者 210人)	湯田
	3	Do a front	空き家とアーティストインレジデンス	アーティストインレジデンスとして、国内外からアーティストを招聘し、山口市にある地域資源を他者の目からみた視線で再考し、その素材をもとに作品を作っていただく機会を作る。また年に1度、地域のアーティストと招聘したアーティストの交流の機会となるように、広く地域住民に向けた展覧会を行う。 (交流事業参加者 125人)	大殿
	H30	有限会社ひわだや	日本古来の屋根技術工法檜皮葺を五感で体験する古民家交流事業	サステナブル素材である檜皮や自然由来の屋根材の新しい使い方を紹介する展示場として、また、照明、インテリアのトータルコーディネートを行うことで古民家の見せ方の提案を行う。さらに、檜皮採取の見学を取り入れた体験型観光の足がかりとなる企画を行う。 (交流事業参加者 61人)	大殿
	5	R1 阿東つばめ農園	電気も自給できる阿東つばめ農園・おひさま交流館	阿東にある空き家を交流拠点「おひさま交流館」として整備。まちとむらの、若者と高齢者の、山口とほかの地域とのゆたかな交流を育むことを目的として、交流事業を展開。 (交流事業参加者 67人)	阿東



Life & eat club(交流事業)



阿東つばめ農園(改修事業)